



42	さめ 鮫	がわ 川	むら 村	コード番号	074845	類型	I - 0
----	---------	---------	---------	-------	--------	----	-------

さめ 鮫	がわ 川	むら 村	42
---------	---------	---------	----

	村章	所在地	〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5		区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
	所在地標高	海拔	420.00m		H17年調	4,322人	617人	1,285人	1,110世帯	88世帯	131.34km <sup>2</sup>
	T E L	0247-49-3111	F A X	0247-49-2651	H22年調	3,989人	487人	1,253人	1,106世帯	106世帯	人口密度
	U R L	https://www.samegawa.fukushima.jp/			H27年調	3,577人	434人	1,218人	1,064世帯	100世帯	22人/km <sup>2</sup>
キャッチフレーズ	まめな暮らしが息づく ふれあいの村づくり										
村花 村木 村鳥	やまゆり		PRキャラクター		産業別就業人口 (R2年国調)	第1次産業	第2次産業	第3次産業	一人当たり 分 配 所 得 (R4年)	2,430千円 県下43位	
	しらかば					( 20.8% ) 350人	( 38.4% ) 645人	( 40.8% ) 686人			
有権者数 R8.3.1	男	1,279人		女	1,184人		計	2,463人			
議員	(旧)法定上限	14人		条例定数	10人		衆議院議員選挙区				
	現員	9人		任期	令和9年4月29日		第3区				

村の沿革											
明治22.4.1合併 西山村、赤坂西野村、赤坂中野村、赤坂東野村、石井草村、富田村、渡瀬村											

総合計画等の策定状況											
名称 鮫川村デジタル田園都市構想総合戦略											
策定年月日				計画期間							
令和6年9月25日				令和6年度から令和9年度まで							
組織機構											

村の概要												
(自然条件) 本村は、福島県の南端、阿武隈山系頂上部にある農山村で、標高は400～700mで起伏が多く、全面積の76%が森林原野である。気候はおおむね表日本型で、平均気温は13℃、年間降水量は1,200～1,500mm程度で、積雪量は少なく、高原性の気候である。												
(産業・経済) 本村の産業は、農業を基幹とした第1次産業を中心として発展しているが、経済の伸長に伴い産業構造が変化し、第2次、第3次産業に依存する割合が高くなっている。また、基幹産業である農業の振興と、循環型社会の形成を図るために「豊かな土づくりセンター『ゆうきの郷土』」を中心とした有機の里づくりを推進し、循環型農業の核となっている堆肥化製造施設を整備。バイオマス資源を活用した良質堆肥の製造を行っている。												
(観光・文化) 強滝、江竜田の滝、天狗橋の新緑と紅葉、広大な草原を利用した鹿角平観光牧場がある。また、県指定重要文化財、県指定天然記念物や村指定史跡などがある。												
(伝統行事・伝統芸能) 奥州鮫川太鼓。												
(特産品) 特別栽培米、夏秋トマト、エゴマ、木炭、大豆加工品(豆腐、味噌、きな粉)												
R8年度重点事業												
(震災以外)○地域資源を活かした特色ある産業づくり 72百万円 〃 ○出産・子育て環境の充実 20 〃 〃 ○交流人口・関係人口の創出・推進 10 〃 〃 ○安全・安心の生活基盤整備 151 〃 〃 ○義務教育学校の建設推進 119 〃												
一部事務組合等への加入状況												
白河地方広域市町村圏整備組合 東白衛生組合												
職員数												
一般行政職員 51人			技能労務職員 0人			教育職員 4人			その他 13人			条例定数
R8合計			企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。			84人						
R4			R5			R6			R7			
職員総数			68人			68人			68人			70人

主要地域開発区域指定状況											
辺地	過疎	準過疎	山村	豪雪							
特豪	農産	特農	原発								

財政(普通会計)											
(1)決算 (千円)											
区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高		
R4決算	3,724,361	3,444,821	279,540	263,737	64,324	2,634,536	693,716	2,128,440	140		
R5決算	3,652,225	3,275,531	376,694	254,531	45,611	2,805,265	748,533	1,997,661	99		
R6決算	4,059,889	3,698,701	361,188	182,972	▲84,769	2,889,731	735,323	1,953,520	65		

(2)指標 ( )は類似団体 (千円・%)											
区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率			
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)		
R4決算	( 2,429,371 ) 2,158,796	( 0.19 ) 0.17	( 83.0 ) 87.9	-	-	( 7.5 ) 6.8	-	-	-		
R5決算	( 2,456,466 ) 2,108,532	( 0.18 ) 0.17	( 84.2 ) 81.7	-	-	( 7.7 ) 6.4	-	-	-		
R6決算	( 2,524,150 ) 2,161,311	( 0.18 ) 0.18	( 85.3 ) 83.7	-	-	( 8.0 ) 5.9	-	-	-		

(3)主な歳入 ( )は構成比 (千円・%)											
区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計				
R4決算	( 7.3 ) 273,526	( 51.2 ) 1,907,635	( 8.4 ) 313,060	( 7.6 ) 284,765	( 3.7 ) 137,500	( 21.7 ) 807,875	( 100.0 ) 3,724,361				
R5決算	( 7.7 ) 282,938	( 51.0 ) 1,862,514	( 6.0 ) 219,465	( 7.5 ) 272,392	( 3.9 ) 143,500	( 23.9 ) 871,416	( 100.0 ) 3,652,225				
R6決算	( 7.1 ) 288,685	( 45.4 ) 1,844,657	( 7.6 ) 310,185	( 8.6 ) 348,984	( 5.0 ) 203,800	( 26.2 ) 1,063,578	( 100.0 ) 4,059,889				

(4)主な歳出 ( )は構成比 (千円・%)											
区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計			
R4決算	( 19.8 ) 681,678	( 17.2 ) 591,503	( 14.7 ) 507,329	( 5.8 ) 201,264	( 10.5 ) 362,617	( 9.9 ) 340,374	( 22.1 ) 760,056	( 100.0 ) 3,444,821			
R5決算	( 21.5 ) 703,548	( 19.1 ) 624,891	( 15.1 ) 495,410	( 6.5 ) 212,252	( 8.6 ) 280,404	( 7.4 ) 241,595	( 21.9 ) 717,431	( 100.0 ) 3,275,531			
R6決算	( 20.1 ) 743,224	( 18.4 ) 678,801	( 16.7 ) 619,525	( 6.4 ) 236,760	( 6.9 ) 254,071	( 10.9 ) 402,875	( 20.6 ) 763,445	( 100.0 ) 3,698,701			

(5)税の徴収率(国民健康保険税除く) (%)											
R6決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税 固定資産税		R5決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税 固定資産税	
	99.6	40.5	99.0	99.6	99.6		99.3	46.1	99.0	98.9	99.7

公共施設整備状況											
道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学		
168,376m	0m <sup>2</sup>	85戸	一園 一人	1園 57人	1校 98人	1校 60人	一校 一人	一校 一人	一校 一人		
老人ホーム	公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率		
一所	1館	7所 795m <sup>2</sup>	2所 0床	0院 0床	84.5%	86.0%	100.0%	52.4%	16.4%		

公営企業(R6決算) ( )は法適用企業にあっては経常損失、法非適用企業は実質赤字(千円)						主な郷土出身者					
(法適用) 水道事業(▲15,023) 農集排(▲6,561)			(法非適用)			蛭田玄仙(江戸時代後期の産科医) 圓井彰彦(陸上部コーチ) 蛭田みな美(女子プロゴルファー)					

今後の主要課題						主な立地企業					
(震災以外) ○子育て支援施策の充実 ○義務教育学校設立に向けた、教育・文化環境の充実 ○担い手の育成など持続可能な鮫川産業の支援						(特色ある施策) ○デマンド交通の運行 ○まめで達者な村づくり ○有機の郷土づくり					
						(姉妹都市)					
						藤田中ニット鮫川工場、(株)センワ、中井住宅木販株、関根軌道工業株					